

平成25年度 政務調査費 先進都市調査報告書

会派名	市民ネット・むろらん
議員名	水江一弘・児玉智明・小田中稔・高橋直美・立野浩靖
調査実施年月日	平成25年 5月 8日
調査先 自治体名等	沖縄県名護市
調査項目	小中一貫教育について
調査目的	小中一貫校がどのような経緯、経過の中設立されたのか検証すること 室蘭市においてどのように活用できるか検証すること
報告内容 実施したこと	<p>1 視察先(市町村)の概要 人口:61106人(H24.10.1現在) 行政面積:210.37km²</p> <p>2 視察内容について 開校にあたっての経緯について 現状について 取り組みの効果と課題について 今後の方向性について</p>
感想(まとめ) 本市へ生かせること等	<p>平成17年11月から名護市立学校通学区等審議会において「複式学級の課題解消について」諮問から始まり、各地区において小中学校の統廃合が進みその中でも小中一貫教育についても可能性を模索した中で、名護市二見以北4小学校の統合の中で検討が進められ平成20年度から研究、検証授業などが行われ平成24年度に緑風学園として開校に至ったようです。区域が広いことからスクールバスの活用もされ、初年度は予定数の入学者までには至らず、2年目の年を迎えまだ受入れ人数には余裕があるようです。小中一貫教育校として基礎・基本の定着、小学1年生からの英語教育、ふるさと学習の3点の特色ある教育課程をかがげ校舎内においても英語教育に関する創意、工夫がなされ参考になりました。</p> <p>9年間の中での教育ということもあり異年次交流の場が多々あることで生徒、児童の関わり方には良い点が多数見受けられているようです。教職員に至っては小学校の教諭、中学校の教諭との混在した中での学校運営になっていることから小学校でいう高学年の5,6年生から一部教科担任制がとられスムーズな進級が図られていました。教員同士の連携には課題が残るものの本市においても非常に参考になる取り組みでした。</p>